

〔10月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

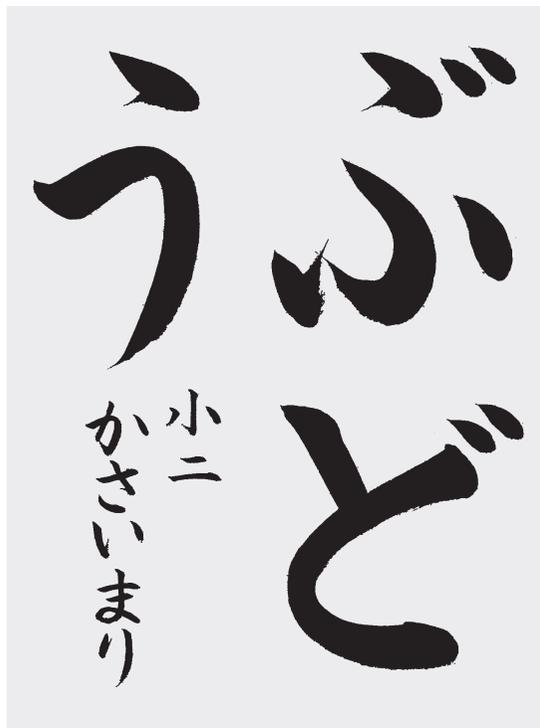


板垣洞仙先生

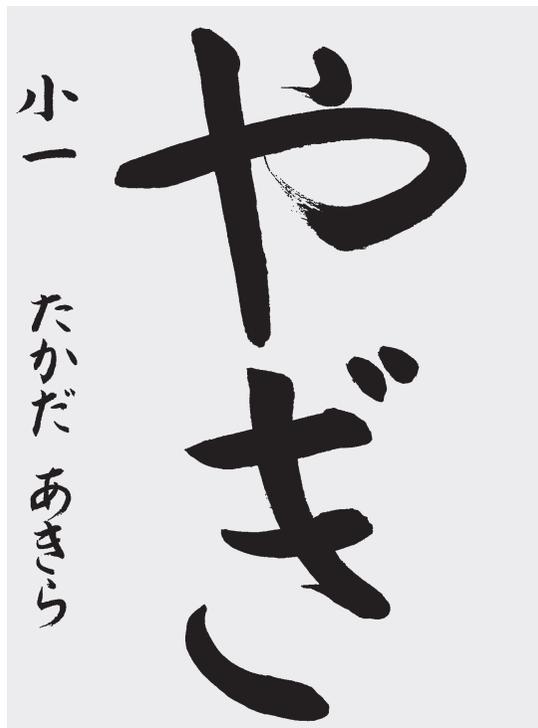
幼・小学1年参考手本



三浦鄭衛先生



大平邑峰先生



坂本素雪先生

〔10月 5 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年 参考 手本



小四
山本健太

区間

東 福 青 篁 先生

小学 3 年 参考 手本



小三
尾形たかし

十月

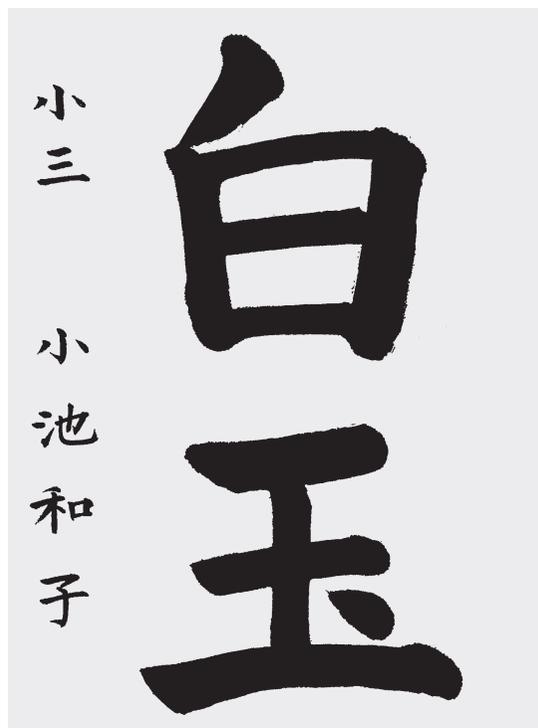
尾 形 澄 神 先生



小四
佐藤建太

研究

千 葉 蒼 玄 先生



小三
小池和子

白玉

小 池 蹊 舟 先生

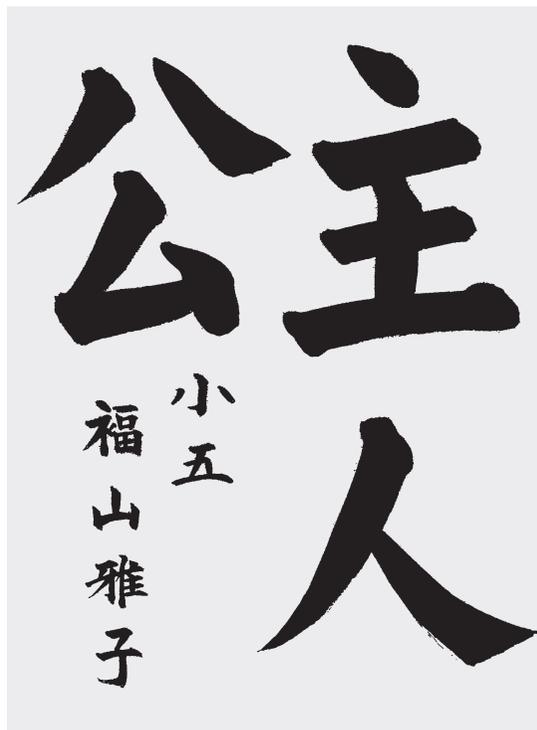
〔10月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



辻元大雲先生

小学5年参考手本



半田藤扇先生



小竹石雲先生



広瀬舟雲先生

〔10月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

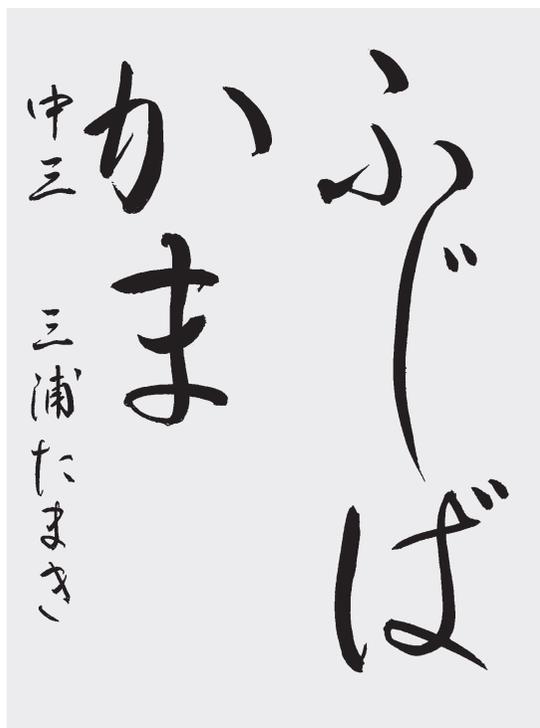
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



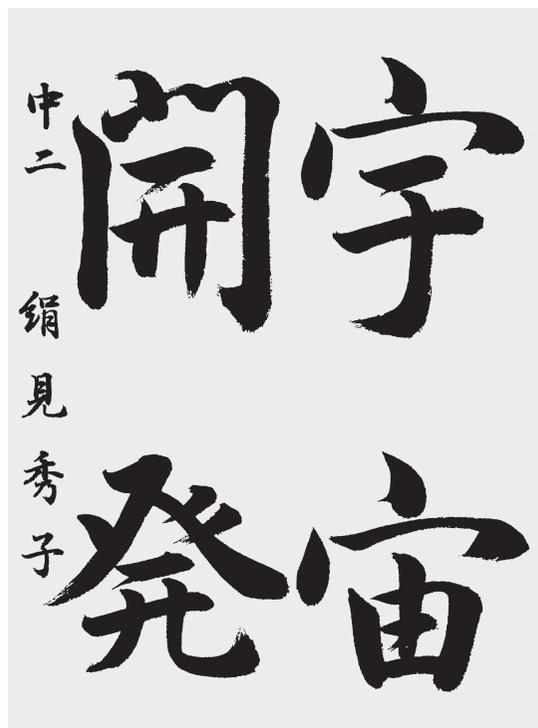
種 谷 萬 城 先 生



川 島 舟 錦 先 生



石 井 明 子 先 生



名 越 蒼 竹 先 生

毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

終筆の変化

調査
あける
間かく

中心
左が
長い
間かく

言訂調調調
一十木杵杵杵

《筆順》

周 止め
木 止め
杵 はね
杵 はなす

会演奏
中心 中心
間かく 間かく
とめ

一画目が出る

《許容》
方向
はなす
雨

《筆順》
三戸夫奏奏奏
ノハハハ会会会

《許容》
はなす
はらう
はらう

《左はらい》
強く
だんだん弱く
ほ先をまともながら
ゆっくりはらう

《右はらい》
弱く
だんだん強く
ほ先をまとも
ながら、
ゆっくり右へ
はらう



「左はらい」と
「右はらい」では、
力の入れ方が
ちがうね

★「左はらい」の書き方
★だんだん力を弱めていき、
さいごはほ先をまともな
がら、ゆっくりはらう。
★「右はらい」の書き方
★だんだん力を強めていき、
一度筆を止めてから、ゆっ
くり右へはらう。

趣味
中心
間かく

《筆順》

「取」は小さく
土 走 走 走 趣
ロ ー 叫 叫 味 味

《許容》
止め
はね
少し
出る

開字
発宙
門(もん)がまえの行書

《筆順》

門(もん)がまえの行書

やさしい行書

秋晴れの朝
行書に
調和する仮名

1 3
2
点画の省略

点画の連続(横画から横画)

日青草月

連続1字を続けて書くこと。
下の字を右に寄せ、上の字から
続けやすくする

かまふば
次へつながら
気持ちで

ひらがなの字源 (359)

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

ま	か	は	し	ふ	源字
末	加	波	之	不	字形
末	か	は	し	ふ	
末	か	は	し	ふ	

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

〔10月 5 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 2 年

幼・小学 1 年

硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

支 部 名				
		し		
		い	口	
段・級		は	の	
		つ	形	
学 年		音	を	
	二	を	ま	
名 前		し	ね	
	小	よ	て	
	玉	う。	正	
	れ			
	お			
	ん			

支 部 名				
		う		
		の		
だん・きゅう		石		
		で		
がくねん		す。		
	一			
なまえ		く		
		ま		
		だ		
		の		
		ん		



「立」と「目」のくみたてにちゅういしよ



長く書く
「正」の「正」の画(五画目)を



「三」のはらいの方向にちゅういしよ

「はつ音」「形」の字形を正しく書きましよう。



ひつじゅんにちゅういしよ



とめる
とめる



とめ

「う」
「とめ」「はね」「はらう」を正しくかきましよう。

〔10月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支 部 名			
段・級			
学 年	四		
名 前	高山里歩		
	わ	て	自
	か	い	分
	ら	る	の
	な	よ	こ
	い	う	と
	も	で	は
	の	も	わ
	だ	。	か
	。	案	か
		外	っ

支 部 名			
段・級			
学 年	三		
名 前	川島理光		
	記	フ	
	は	ア	
	有	ー	
	名	ブ	
	な	ル	
	本	こ	
	で	ん	
	す	虫	
	。		



中心
「外」の長さを左右のつりあいを
はらう方向に注意



中心
六画目を長く書く
「安」と「木」の組み合わせを
正しく書きましょう



左右のはらいをつりあいよく
つけない

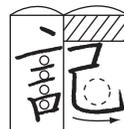
「自分」
「案」の画の組み合わせを理解して正しく
書きましょう。



「夕」と「口」の組み立て
に注意
はらいをまげすぎない
すこし出る



二画目を長く書く
〈筆順〉
ノナイ有有



言(ごんべん)の形に気を
つけて書きましょう

「ごん虫記」
特に「有」の筆順を正しく字形を整えよう。

〔10月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

※書写用具は、えんぴつ、フェルトペン、ボールペン。筆ペンは不可。

支部名				
段・級				
学年	中二			
名前	矢口真凛			

つまり意志強固なことをいう。
 慢して心が揺るがないこと。
 「堅忍不拔」とは、じっと我

支部名				
段・級				
学年	中二			
名前	矢口真凛			

つまり意志強固なことをいう。
 慢して心が揺るがないこと。
 「堅忍不拔」とは、じっと我

堅 拔
 堅 拔

〈簡単な行書〉
 いろいろな行書の形
 右払いの変化

中心 慢
 中心 堅
 中心 意志強固なことをいう
 下をすこし長く
 筆順
 筆順
 筆順

『堅忍不拔』（けんじんふばつ）
 文章の内容を理解してのびやかに書きましょう。

これからの作品締切日と課題

令和3年11月号～4年3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
実努力は	能筆	晩秋	大使館	成長	光	メロン	ゆ	11月8日	11月
月かげ	さゆる	公平無私	貿易港	豊作	ワクチン	文化	きずな	はれ	
の調和	自然と	電波	雪国	子守歌	注文	冬山	そば	も	12月6日
もり	大つご	理想実現	武道館	師走	絵本	花たば	テレビ	ゆき	12月
強い決意	改善	千鳥	賀正	お年玉	学ぶ	てまり	わ	とら	1月10日
ゆき	ぼたん	温故知新	富士山頂	計画案	新年	元日	カルタ	とら	1月
二月堂	東大寺	樹氷	建築	寒風	立春	豆まき	ソリ	ほ	2月7日
の宿	いでゆ	窓の景色	月面着陸	活性化	雪原	外国	あられ	おに	2月
字源辞典	春風	将来	再利用	活気	生きる	山	れ	なわ	3月7日
のたりかな	春の海ひねもすのたり	卒業写真	伝統	竹馬	うぐいす	マリモ	なわ		3月

11月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

り	じ
ま	て
し	ん
た	車
。	に
	の

小 2

か	黒
ら	い
広	雲
が	が
っ	、
て	西
き	の
ま	方
す。	

小 3

は	新
っ	しい
て	学級
あ	新聞
り	が
ま	
し	
た	
。	

小 4

に	食	今
ジャ	を	日は
ム	作	は、
を	る	わた
ぬ	日	し
り	で	が
ま	す	ぱん
し	。	
た		
。		

小 5

球	日
の	曜
練	日、
習	学
を	校
し	の
ま	グ
し	ラ
た	
。	

小 6

い	海
深	底
海	調
に	査
も	用
ぐ	の
り	バ
ま	チ
す。	ス

中学生

送	国
った	宝
三	に
通	指
の	定
手	さ
紙	れ
の	た
総	「
称	風
で	信
あ	帖
る。	」。

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第55回 封筒の書き方⑦（殿）

封筒や葉書の宛名を書く時には、「殿」は、「個人から個人へ手紙を出すときは、目下に送る」場合に用いるものなので、けっして目上の方々や友人等には使用してはならないというお話を先にしました。しかし「殿」の用法は、ややこしいもので、その逆に、今回は偉い人に手紙や書類などを送るときに用いる場合の「殿」についてお話します。

- ① 田中 一郎会長殿
- ② 青井 良子社長殿
- ③ 林 剛太係長殿
- ④ ○○市長 山本広美殿
- ⑤ 内閣総理大臣 伊藤博文殿

右の①②③のように役職名のすぐ後ろに「殿」を付けて用いる例です。また、「役職名＋氏名」の場合もその後ろに「殿」を付けて用いる例を④⑤で示しました。これらを総称して「役職の殿」といいます。これが、目上の偉い人にも殿を付けて用いられる用例です。ほかに校長殿、局長殿、部長殿、頭取殿、委員長殿、主事殿、主任殿などがあります。これらは現在でも広く用いられています。次に、もう一つ加えてお話しておきたい用法が、

⑥ 賞状・感謝状などの「安部弘之殿」のように、表彰者名の後ろにつける「殿」です。これは、現在でもよく見られる例です。

ところで、①から⑥は現在、正式な場で用いられる正しい用例ですが、①から④は、近年、「様」に変更して用いられている例もみられるようになりました。これは、「殿」の使用法の特殊性が薄れ、様と殿の敬意の高さによる見直しが自然に行われつつあるものと思われれます。

よって、これらは今後、殿から「様」にしないで変更されつつ推移していく可能性が高い使い方といえるかと思えます。⑥の賞状等に関し、用いる場合は、現在ほとんどが、「殿」ですが、ある自治体や団体では、ここも「様」に変更している例も出てきました。

なお、余談ですが、「殿」から転じたものとしては「どん」があります。「どん」は、むかし、主に奉公人に用いられたものといわれ、あまり多くの人々に用いられないで衰退していった語です。しかし、地方によっては、「西郷どん」のように方言として生き、敬意を示す語となり、用いられている事例があります。

（つづく）

今月のホープ



中三 孫 千尋 (泰香社支部)

大きな構えで、のびのびと書いて立派です。点画のバランスもよく、名前も全体とよく調和しています。



小五 大貫 笑奈 (紅葉書支部)

確かな筆運び、きりりと引きしまった線で字形も美しいです。名前まで一貫して見事な作品です。

支那名	正華	東大寺の林のおくに
段・級	六	世界的に有名な木造建
学年	六	築の正倉院がある。
氏名	高安優花	

小六 高安優花 (正華支部)

筆圧が強く、一点一画しっかりした書きぶりです。最後まで落ち着いて、特に漢字がすばらしいです。

支那名	春華	田や畑で作物を育て
段・級	四	ていると、いろいろな
学年	四	虫がやっってくる。
氏名	宮内杏奈	

小四 宮内杏奈 (春華支部)

温和な字形で線が伸びやかです。漢字とかなのバランスが見事で一貫性のある書き方に魅了されました。

第75回記念書道芸術院展併催

第73回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

- 会 期 令和4年2月5日(土)～2月11日(金・祝) 9:30～17:30
※2月7日(月)休館日 (入場は30分前まで)
ただし、2月11日は14:00まで(入場は30分前まで)
- 会 場 東京都美術館(東京都台東区上野公園)
- 部 門 ① 半紙部門(たて34cm よこ25cm) ※一人何点でも出品できます。
② 半切1/2部門(70cm×35cm) ※一人3点まで出品できます。
(どちらの部門にも出品できます。)

作品締切・搬入 日 時 令和3年(2021年)10月25日(月)

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階
公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

半切1/2部門課題(自由課題も可・学年使用漢字で)

小1	つ	る	た	け	小4	明	日	生	活	中1	出	発	勇	気
小2	ふ	じ	ば	ら	小5	親	友	晴	天	中2	陽	春	決	意
小3	山	水	小	鳥	小6	永	遠	青	空	中3	前	進	念	願
中学生は楷書または行書														

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

●出品資格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

●作品寸法

- ・半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- ・マクリのまま出品
(本院で一括表装依頼)

●出品料

- ・15,000円
(1人1点、表装料・返送料含む)

●出品手続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ送付する。
- ・必要な方はご請求ください。

●出品締切

- ・令和3年10月25日(月)
(学生展作品と同じ)

- ・詳しくは別紙要項をご覧ください。

書道芸術学生版 秋季昇段級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 10月5日（火）

一、発表 10月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 かぜ（かいしよ）

〃 二年生 りす（かいしよ）

〃 三年生 谷川（かいしよ）

〃 四年生 日記（かいしよ）

〃 五年生 世界（かいしよ）

〃 六年生 点線（かいしよ）

中学校一年生 散歩（楷書か行書）

〃 二年生 銀河（楷書か行書）

〃 三年生 温暖（楷書か行書）

一、受験料 各部一点 五〇〇円

毛筆
硬筆 } 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書（かいしよ）

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人

が毛筆で書く。（幼・小一の方は、学

年を書かなくてもよい）

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

（毛筆・硬筆共）

のりしろ	
神田 書道 太郎	
	① 1013021200013 五段
昇試 (10月5日締切)	
① 毛筆	
神田 中3	
書道 太郎	
五段	
	
1013021200013	

○応募書類は9月下旬に11月号といっしよに、受験番号を記入した応募書類と「昇段級試験用」バーコード出品券を送付します。

○左図のように記入して出品する。
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	しよどう	たろう
か ぜ		
○○○○		
↑		
例 1001		
団体番号		
		

※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年

小三
赤井空
谷川

大平 邑峰 先生

小学 2 年

小二
山木みお
りす

広瀬 舟雲 先生

小学 1 年

小一
たなかまい
かぜ

大平 邑峰 先生

小学 6 年

小六
山崎千春
点線

名越 蒼竹 先生

小学 5 年

小五
広井一木
世界

広瀬 舟雲 先生

小学 4 年

小四
黒木啓
日記

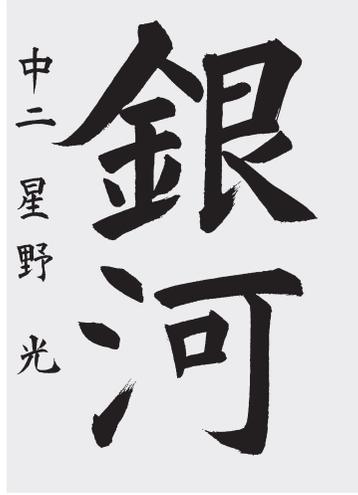
名越 蒼竹 先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

楷
書



小竹石雲先生

種谷萬城先生

辻元大雲先生



行
書

小竹石雲先生

種谷萬城先生

辻元大雲先生

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。
- 一、「空欄」「。」「、」も正しく書く。

一、課題

小学 1 年

支部名		う	つ
段・級		が	ば
学 年		え	め
名 前		り	の
		だ	ち
		。	ゆ

小学 2 年

支部名		分	ね
段・級		の	ん
学 年		茶	土
名 前		わ	を
		ん	こ
		を	ね
		作	て
		っ	自
		た	

小学 3 年

支部名		中	は
段・級		で	ね
学 年		き	が
名 前		れ	太
		い	陽
		に	の
		光	光
		っ	の
		た	

小学 4 年

支部名		の	問	学
段・級		意	題	校
学 年		見	点	の
名 前		を	を	行
		ま	挙	事
		と	げ	に
		め	。	つ
		よ	み	い
		う	ん	て
		。	な	

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。

例「きくち そあ」

- 一、受検票は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 一、試験用は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※10月号の購読部数を超える受験はできません。

支部名	
段・級	
学 年	中一
名 前	小泉 陽光

逃げ出さずに戦うこの気持ちは、僕たちの社会では勇気という名前前で呼ばれている。

支部名	
段・級	
学 年	六
名 前	後藤 剛

今年もがんは群れを率いて村はずれのぬま地にやっ来て来ました。

支部名	
段・級	
学 年	五
名 前	清水 梨紗

わたしは波打ちぎわで、ふしぎな美しいまき貝を見つけました。

秋季昇段級試験
で硬筆の部を受験される方は、
本院指定の用紙
(月例と同じ用紙)
を使用するか、も
しくは指定の用紙
をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。

ご注文は、専用
の払込取扱票にて
前納でお申込みく
ださい。

払込取扱票をお
持ちでない方は事
務所へご連絡くだ
さい。

支部名	
段・級	
学 年	中一
名 前	小泉 陽光

逃げ出さずに戦うこの気持ちは、僕たちの社会では勇気という名前前で呼ばれている。

秋季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
- ② 2・3年生用 ④ 中学生用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙 9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

令和
年 月 日

◇ 登録用紙 ◇

団体番号		支部名		先生名	
------	--	-----	--	-----	--

※氏名を楷書で記入してください。

※毎月 **15** 日までに登録された方は次月から出品可能です。

※退会の処理は年2回の昇級試験時に手続きをお願いいたします。

※現在の学年を明記してください。



氏 名	ふりがな	学 年			備 考
		幼	小	中	

◇ 部数変更届 ◇

現 在		増 減	合 計
冊	月号から		冊
事務局使用欄			

※部数減の変更は、毎月15日までに

部数増の変更は、いつでも事務局へご連絡下さい。

※この用紙をコピーして繰り返しお使い下さい。

幼・1年

ゆ
やまだこうじ

はれ
小一 やしまあみ

2年

メロ
小二 ながいりん

なきず
小二 山田えり

3年

光
小三 山本けい

文化
小三 田中裕司

4年

成長
小四 山本和夫

クワク
小四 長田圭一

5年

大使館
小五 平和守

豊作
小五 種谷ゆうき

6年

晩秋
小六 鈴木文子

貿易港
小六 石井真志

中学

能筆
中二 元田学

公平無私
中二 石井明

努力は実る
中一 山本輝

七ゆる月かげ
中三 北谷マナ

編集余録

○東京オリンピックが7月23日から8月8日まで開催されました。テレビの前でハラハラドキドキしながら応援。メダル獲得、自己記録の更新を目指して挑んでいる姿にとても感動しました。練習は苦しく大変だったと思いますが、楽しんで競技に臨めたというコメントを聞いて、好きである・楽しいということは何事でも継続していく上で大切なことなのだと感じました。パラリンピックは8月24日から9月5日まで開催されます。先に行われたオリンピックと同様にテレビ観戦をして選手の皆さんを応援したいと思えます。

○秋季昇段級試験の作品締め切りは10月5日（火）・全国学生書道展の締め切りは10月25日（月）になります。期日厳守でお願いいたします。

○日中まだまだ暑い日が続いておりますが、最近夜になると鈴虫やコオロギなどの鳴く声がか聞こえてきます。秋がすぐ近くまで来ます。コロナ感染者数が増加して心配な日々ですが手洗い・うがい・マスクの着用などを付けて過ごしたいと思います。（菜扇）